

経営健全化方針に基づく取組方針

この方針は、相当程度の財政的なリスクが存在する第三セクター等と関係を有する地方公共団体が、当該第三セクター等の抜本的改革を含む経営健全化の方針を定めるものである。

1 作成年月日及び作成担当者部署

令和8年3月31日

上峰町役場 総務課 財政係

2 第3セクター等の概要

法人名 合同会社つばきまちづくりプロジェクト

代表者名 代表社員 佐賀県三養基郡上峰町 職務執行者 武廣勇平

所在地 佐賀県三養基郡上峰町大字坊所1550番地3

設立年月日 令和3年4月23日

資本金 521,693千円

【町の出資額（出資割合）土地 493,793千円（94.70%）】

業務内容 公共施設及び民間施設の企画・開発等

3 経営状況、財政的なリスクの現状及びこれまでの地方公共団体の関与

当該法人は、「中心市街地活性化事業」の企画・開発など、民間の消費喚起を促す事業等を官民連携で実施し、将来的に自立した事業展開に導く公益的な受け皿となるため令和3年4月に設立された。様々な事業を実施する中で、令和7年4月から「道の駅かみみね」の管理運営を行っている。これらの管理運営業務は、当該法人の収益の柱となっている。

町は、これまで「中心市街地活性化事業」における事業推進のため当該法人に対し現物出資及び資金貸付を行っている。貸付については停止条件付貸付となっており、評価機関が貸付金を資金使途に執行したことを認めることを条件として、執行された貸付金の返済を免除することができる内容のものである。

当該法人の事業概要を踏まえ、効率化と経営健全化の推進等について情報共有と経営状況の把握に努めている。

4 抜本的改革を含む経営健全化の取組に係る検討

「第三セクター等の経営健全化等に関する指針」の別紙2「抜本的改革を含む経営健全化の取組に係る検討のフローチャートの手順により検討を行った結果、当該法人の事業意義の観点から、経営健全化を図ることを前提に第三セクター等で引き続き実施すべきであ

ると判断した。

5 抜本的改革を含む経営健全化のための具体的な対応

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

①訪れる魅力のある施設づくり

イベント開催等による地元客満足度の向上のため、当該合同会社では地球の歩き方（スペシャルエディション）として「上峰町の歩き方」を作成し、多くの方に上峰町の魅力発信を行っている。マルシェ等のイベントの積極開催も行われており今後も開催予定としている。地元客向けの商品展開及びオーガニック農産物の推進（学校給食との連携）を計画している。お客様目線での訪店チェック実施、職員に対し人事評価制度の導入を検討している。

②ガバナンス強化とコスト削減

従業員の多能工化推進ということで、一人の従業員が複数の異なる作業や業務を遂行できる能力を身に付け多能工化を促進する取組等を行っている。現在サービス業や事務職においても生産性向上や組織の柔軟性強化を目的として推進されている。オペレーションの少人数化、施設管理内製化による外注費削減につながるものとする。

- ・労働人口の解消、人手不足の解消
- ・業務の属人化の解消
- ・柔軟な組織づくり

③議会への報告・承認

議会への報告・承認として第三者評価機関の報告を基に、町の債権関連（債権放棄）の承認を得る内容で、貸付契約の返済発生要件の中で記載のある停止条件については、議会の承認を得ることになっている。

【地方公共団体による財政的なリスクの対処のための対応】

①令和6年度から令和8年3月にかけて、第三セクター等経営検討を合計4回行い、経営改善計画の進捗管理、評価、検証を実施した。

6 法人の財務状況

(千円単位)

| (貸借対照表から) | 令和5年度決算 | 令和6年度決算 |
|--------------------|------------|------------|
| 資産総額 | 5,259,455 | 5,610,979 |
| (うち現預金) | 3,810,813 | 1,643,777 |
| (うち売上債権) | — | — |
| (うち棚卸資産) | — | — |
| 負債総額 | 8,410,143 | 9,494,128 |
| (うち当該地方公共団体からの借入金) | 8,291,541 | 8,891,541 |
| 純資産額 | △3,150,688 | △3,883,149 |

| (損益計算書から) | 令和5年度決算 | 令和6年度決算 |
|-----------|------------|-----------|
| 経常収益 | 767,952 | 863,756 |
| 経常費用 | 4,407,537 | 1,137,685 |
| 経常損益 | △3,639,585 | △273,928 |
| 経常外損益 | 44,290 | △486 |
| 当期純損益 | 3,642,491 | △731,961 |